

月刊 **mienie**

2026年8月号

大人の三重

・VISIONで大人散策
・ド迫力 水上の格闘技
・毎日通えるお店

大人ってなんだろう？

僕たちビスケットブラザーズも30代半ば。
世間では、立派な大人として認識されている・・・。
しかし、芸能界に身を置く私たちにとっては
まだまだ「鼻垂れ小僧」なのだ。
そんな私たちが今回提案する「大人の三重」
自分たちが懂れる
「大人」が楽しむことができる場所を取材した！



1日では回りきれない大人のリゾート施設

VISION

三重県多気町にある日本最大級の大型商業リゾート施設。「美しい村」を由来とし、東京ドーム24個分の広大な敷地に約70店舗が集まっている。



マルシェ ヴィソン

今回の取材でご紹介するエリアはマルシェ ヴィソン
地元産の食材や海産物が揃う これまで見たことがないほど豪華ラインナップの産直市場。



エリアに入ってすぐラムネを飲んだ2人
大人だからこそ休日に、童心に返ってほしいという思いから



ドーナツは
ぱっつぱっつな
うまさは
めっちゃ
おいしい



大人のチョコクロ 520円

きなチョコクロワッサン 450円



食べた2人も
この表情！

お店の外からでもわかるカラフルなパン。
私たちは吸い寄せられるように入った。
特にこだわっているように感じたのは、クロワッサン。
ここまで豊富なアレンジの商品に出会えるとは驚きだ。
さまざまな種類のパンをいただけるが、味も保証済み！

カラフルなクロワッサンや
パンを楽しむ！

無駄なものが一切ない落ち着いた雰囲気の中で味わうランチ。私がいただいたのは、「牛骨スープで食べる松阪牛と黒毛和牛の黄金比ハンバーグ」まずは、ハンバーグを一口、ここで衝撃が走る。フォークで刺しても、箸で持っても崩れないのに、口の中でほろりと溶ける柔らかさ。ランチメニューは松阪牛と黒毛和牛のミンチをオナーシェフが配合しているという。クオリティが高すぎる。そんなハンバーグに「牛骨スープを注ぐ」というメニューなのだ。本当に大丈夫なのか・・・。

私は不安と期待が入り乱れる新社会人になった時のような気持ちでスープを注ぎ、ハンバーグを口に入れた。



松阪 香肌屋

深緑のフローズン 730円



編集長も大満足

編集長 毛大満足



撮影を忘れて
野菜を吟味!



宿泊もできるので今度は9泊10日で楽しみたい。



「水上の格闘技」を現地観戦

ビスケットブラザーズが思い描く「大人の三重」続いてはボートレース津。
近年、インターネット投票が普及し楽しみやすくなったボートレース。
だからこそ、ファンに向けて伝えたい。
やはりレースは現地観戦するべきなのである。
手が届きそうな場所を高速のモーターボートが通過、
勝負を占う第一ターマーク（最初のターン）を6艇が旋回する姿はまさに「水上の格闘技」



ボートレース津



車工ビ蔵がボートレース愛を語る



レースを見つめる原田記者

リモートワークやリモート会議、お買い物はネットショップなど、
便利な世の中になればなるほど、失われていく「熱い何か」
今回ボートレースを通して、しっかりと自分の目で楽しむことの大切さを思い出した気がした。

近所に1軒あれば毎日通える店

そんなお店が地産地消創作家庭料理「PORTO」

地元食材の良さを活かしたメニュー



名物! スペアリブ 1518円

伊勢神宮への旅の途中、
偶然前を通りがかりお店
の前の張り紙が気に入り
お邪魔したのだが、当時
は料理が仕込み中で味わ
うことができません。
ダーツのみを楽しんでお
店をあとにした。「いつ
かは料理も味わってみた
い」と三重に来るたびに
思っていたのだが、つい
に夢が叶った。

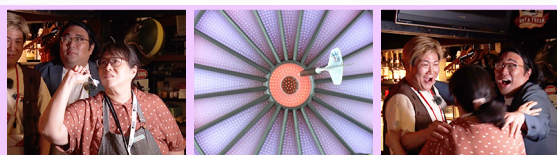


PORTO

もちろんダーツも楽しむ!



三重大学のダーツサークルのメンバーと対決!



メンタル母ちゃんの活躍で 見事ビスブラチームの勝利!



室田総 編集長

編集長の一言

今回の取材、
現地へ足を運ばなければ感じられない風景が広がっていましたね!
ぜひ読者の皆様も足を運んでみてください!
そして、ビスブラのコントや漫才も劇場で体感してみてください!



カメラマン きん ライター 原田

取材協力: VISON ボートレース津 PORTO